



平成23年8月12日

各位

会社名 桂川電機株式会社
代表者名 取締役社長 渡邊正禮
(JASDAQコード番号: 6416)
問合せ先 取締役業務管理本部長 太田譲二
電話 03-3758-0181

(訂正) 「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正について

本日 平成23年8月12日に発表いたしました「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」は、サマリー情報のみの開示となっておりますので、ここに訂正し全文を掲載させていただきます。なお、数値等内容に関しての訂正はございません。

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 大

上場会社名 桂川電機株式会社
 コード番号 6416 URL <http://www.kiphq.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡邊 正禮
 (氏名) 太田 譲二

TEL 03-3758-0181

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,414	△11.2	△348	—	△403	—	△415	—
23年3月期第1四半期	2,717	14.4	△452	—	△715	—	△726	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △284百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △786百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△27.14	—
23年3月期第1四半期	△47.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,356	12,690	77.6
23年3月期	16,425	12,975	79.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,690百万円 23年3月期 12,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	23.7	△480	—	△490	—	△500	—	△32.63
通期	13,400	14.4	△350	—	△350	—	△370	—	△24.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	15,525,000 株	23年3月期	15,525,000 株
24年3月期1Q	202,458 株	23年3月期	202,458 株
24年3月期1Q	15,322,542 株	23年3月期1Q	15,323,322 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月～平成23年6月）におけるわが国経済は、東日本大震災による経済活動の低下、原発事故に伴う電力供給の制約等、懸念すべき問題が多く、加えて円高の進行は、生産や輸出が減少し、企業収益や設備投資の動向も停滞する等、景気は総じて弱い動きで推移いたしました。また、海外においては、米国の景気回復の遅れ、欧州の財政問題、新興国での物価上昇などの懸念材料があるものの、中国をはじめアジア各国は好調な輸出を背景に景気の拡大基調が続き、高水準の経済成長を維持いたしました。

当社グループが属する事務機器業界におきましては、設備投資の受注に僅かながら増加の傾向を見せ始めておりますが、円高や販売価格競争の激化等で、市場環境は厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループは、新規顧客の開拓、既存顧客先へ買換え需要の喚起を促す等、受注や売上高の拡大に努め、更なるグローバルな営業展開を行ってまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期の連結売上高は24億14百万円と、前年同四半期の27億17百万円に比べて3億3百万円の減収となりましたが、営業利益は3億48百万円の損失（前年同四半期は4億52百万円の損失）、経常利益は4億3百万円の損失（前年同四半期は7億15百万円の損失）、四半期純利益は4億15百万円の損失（前年同四半期は7億26百万円の損失）となりました。

当第1四半期の事業別の状況は次のとおりであります。

（複写機）

複写機事業におきましては、普及型プリンタKIP3100の後継機種として発売したKIP7100は、順調に移行し売上を計上することが出来ました。普通紙LEDフルカラー大判プリンタ KIP Color 80は、販売台数が予想より落込みはしたものの、昨年第4四半期から投入した新低価格商品の推進等の結果、製品全体での販売台数は、前年同期に比べて伸ばすことが出来ました。

当第1四半期の連結売上高は、円高による為替の影響や市場における競合他社との価格競争の激化、顧客の価額意識の変化等を受け、前年同四半期に比べて3億3百万円減収の23億80百万円（前年同四半期は26億84百万円）となりましたが、営業利益は3億40百万円の損失（前年同四半期は4億48百万円の損失）となりました。

（その他）

マイクロモーター事業におきましては、当第1四半期の売上高は34百万円（前年同四半期は33百万円）で、営業利益は7百万円（前年同四半期は4百万円の損失）の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比して68百万円減少し、163億56百万円となりました。

流動資産につきましては、商品及び製品等のたな卸資産の増加がありましたが、受取手形及び売掛金、有価証券の減少により、前連結会計年度末に比して2億64百万円減少し、109億52百万円となりました。

有形固定資産につきましては、前連結会計年度末に比して19百万円減少し、16億80百万円となりました。

無形固定資産につきましては、前連結会計年度末に比して2億13百万円増加し、10億49百万円となりました。

投資その他の資産につきましては、前連結会計年度末に比して1百万円増加し、26億74百万円となりました。

（負債の部）

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比して2億16百万円増加し、36億65百万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金等の増加により、前連結会計年度末に比して2億16百万円増加し、29億72百万円となりました。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比して0百万円減少し、6億93百万円となりました。

（純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、為替換算調整勘定の増加がありましたが、利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比して2億84百万円減少し、126億90百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月20日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,888,771	3,926,392
受取手形及び売掛金	2,536,212	2,338,937
有価証券	1,019,893	490,026
商品及び製品	1,880,510	2,045,900
仕掛品	154,532	294,231
原材料及び貯蔵品	1,423,021	1,549,583
その他	409,996	405,942
貸倒引当金	△96,026	△98,166
流動資産合計	11,216,911	10,952,847
固定資産		
有形固定資産	1,699,423	1,680,116
無形固定資産		
のれん	430,146	424,915
その他	405,722	624,296
無形固定資産合計	835,869	1,049,211
投資その他の資産		
投資有価証券	1,799,258	1,801,905
その他	900,209	898,709
投資損失引当金	△24,899	△24,899
貸倒引当金	△1,400	△1,400
投資その他の資産合計	2,673,168	2,674,315
固定資産合計	5,208,461	5,403,644
資産合計	16,425,372	16,356,491
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,665,663	1,826,343
未払法人税等	10,309	13,973
賞与引当金	103,538	146,472
その他	976,739	985,838
流動負債合計	2,756,249	2,972,627
固定負債		
退職給付引当金	298,546	299,626
役員退職慰労引当金	171,670	148,539
その他	223,133	244,847
固定負債合計	693,350	693,013
負債合計	3,449,600	3,665,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,651,750	4,651,750
資本剰余金	4,759,500	4,759,500
利益剰余金	5,599,486	5,183,497
自己株式	△113,401	△113,401
株主資本合計	14,897,334	14,481,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,618	△14,590
為替換算調整勘定	△1,908,944	△1,775,904
その他の包括利益累計額合計	△1,921,562	△1,790,494
純資産合計	12,975,772	12,690,850
負債純資産合計	16,425,372	16,356,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,717,815	2,414,606
売上原価	2,198,777	1,896,612
売上総利益	519,038	517,993
販売費及び一般管理費	971,291	866,342
営業損失(△)	△452,253	△348,349
営業外収益		
受取利息	2,431	6,792
受取配当金	2,074	1,775
持分法による投資利益	6,037	6,660
不動産賃貸収入	5,372	5,040
雑収入	1,841	3,160
営業外収益合計	17,757	23,430
営業外費用		
支払利息	3,813	6,175
不動産賃貸費用	4,292	6,598
為替差損	273,373	65,176
雑損失	—	372
営業外費用合計	281,480	78,322
経常損失(△)	△715,976	△403,241
特別利益		
固定資産売却益	—	1,249
特別利益合計	—	1,249
税金等調整前四半期純損失(△)	△715,976	△401,992
法人税、住民税及び事業税	26,795	19,043
法人税等調整額	△16,578	△5,046
法人税等合計	10,216	13,996
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△726,193	△415,989
四半期純損失(△)	△726,193	△415,989

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△726,193	△415,989
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△12,788	△1,972
為替換算調整勘定	△47,879	133,040
その他の包括利益合計	△60,668	131,068
四半期包括利益	△786,862	△284,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△786,862	△284,921
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。